

# 青森県観光戦略

Happy・Happy

人と地域の幸せの好循環



2019年3月

青森県観光国際戦略推進本部

我が国では、観光を、成長戦略と地方創生の切り札に、訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人、2030年に6,000万人とする目標を掲げ取組を進めています。その結果、2018年の訪日外国人旅行者数は過去最高の3,119万人となりました。

青森県においても、2018年の延べ宿泊者数が503万人泊、うち外国人延べ宿泊者数が38万人泊と、いずれも過去最高を更新しています。

私たちのふるさと青森県は、世界に誇れる四季折々の多彩な魅力に恵まれ、近年、国内外の観光客で賑わいを見せていますが、古に思いをはせると、約1万5千年前に始まった縄文文化のふるさとでもあります。

縄文人は、自然への敬意を持ち続け、気候や環境の変動を乗り越え、1万年以上もの長い年月、自然と共生し、世界に例のない持続可能な社会を築きました。縄文文化は、日本文化の基層をなすものであり、'Jomon'のふるさと青森県は、日本の真髄を知る上で訪ねるべき'Roots of Japan'であると確信しています。

今、青森県は、人口減少や高齢化の進行、グローバル経済の進展など、社会環境が大きく変化する中、本県の「生業(なりわい)」と「生活」が一体となって価値を創出し、「地域で経済が回る」持続可能な社会の実現を目指して挑戦するステージに立っています。

そこにおいて観光は、基幹産業となって地域経済をけん引する役割を担っていますが、私たちが世界に向けて示すべきは、この地で「暮らす人」が地域の資源を大切に誇りを持って磨き上げ、「訪れる人」がその魅力を満喫することによって幸せを感じ、そのことが、地域で「働く人」の生業を創出し、「暮らす人」の幸せとなり、地域にさらなる交流を呼び込むという、「人」も「地域」も幸せになる姿です。

Happy・Happy 人と地域の幸せが好循環する持続可能な社会を、みんなの力でつくっていきましょう。

青森県観光国際戦略推進本部  
本部長 青森県知事

三村申吾

# Contents 目次

## 第1章 戦略策定の基本的な考え方

- 1 観光の果たす役割…………… P1
- 2 基本的な考え方…………… P1
- 3 戦略の性格…………… P2
- 4 役割分担…………… P2
- 5 戦略の期間…………… P2

## 第2章 観光の現状と課題

- 1 観光を取り巻く状況…………… P3
- 2 本県観光の現状…………… P11
- 3 これまでの主な取組…………… P20
- 4 本県観光の課題…………… P23

## 第3章 戦略目標

- 1 将来ビジョン…………… P25
- 2 基本的な方向性…………… P26
- 3 数値目標等…………… P28

## 第4章 戦略プロジェクト

- 1 戦略プロジェクトの構成及び将来ビジョン…………… P29
- 2 戦略プロジェクトの展開
  - (戦略プロジェクト1)競争力の高い魅力ある観光地域の形成と観光産業の基幹産業化 …… P31
  - (戦略プロジェクト2)戦略的な観光コンテンツ開発と情報発信…………… P34
  - (戦略プロジェクト3)旅行行動に応じた受入環境の整備…………… P36
  - (戦略プロジェクト4)国内誘客の強化・推進…………… P38
  - (戦略プロジェクト5)海外からの誘客の強化・推進…………… P41

## 第5章 推進体制

- 1 推進体制…………… P49
- 2 進行管理…………… P49

## [参考資料]

- 1 地域事例…………… P50
- 2 観光戦略プロジェクト推進委員会…………… P60
- 3 戦略策定までの経緯…………… P62
- 4 青森県観光国際戦略推進本部…………… P63
- 5 青森県観光国際戦略推進本部構成員…………… P65